

テーマ

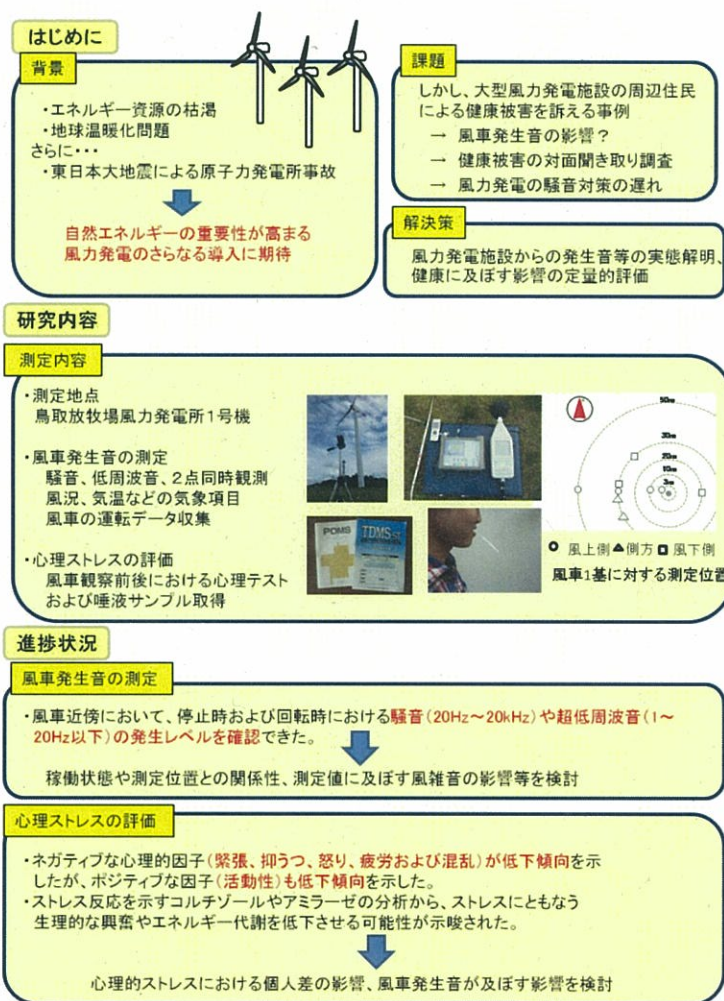
騒音と景観を対象にした大型風車群の環境影響に関する研究 —現地調査に基づく
騒音・景観特性の解明、ならびにバイオマーカーによる人体影響の定量的評価—

発表者

○ 田川公太郎 鳥取大学地域学部 准教授
関 耕二 鳥取大学地域学部 准教授

概要 (200字以内、明朝 10.5ポイント)

近年、十数基が立ち並ぶ大型風力発電施設の周辺地域の住民が健康被害を訴える問題が発生しており、その実態解明が急がれている。そこで、風力発電の環境影響評価の高精度化とそれに基づく風力発電導入促進、ならびに風車の安全安心な運転に寄与することを目的に、複数基の大型風車群から発生する騒音特性の解明と、風車群の騒音や景観が心身のストレスに及ぼす影響の定量的評価を検討している。



【ライセンス情報】 発明の名称:

発明者:

【来場者へのメッセージ】(明朝、10.5ポイント、想定される利用分野等を記入して下さい)

風力発電の安全・安心な運転を確実にし、導入促進や風車を活かした環境のまちづくりに貢献したい。

連絡先: 鳥取大学地域学部地域環境学科 准教授 田川公太郎

鳥取市湖山町南4-101 TEL. 0857-31-5138 E-mail:tagawa@rstu.jp

分野

風力発電、環境計測

プレゼンタイム

無